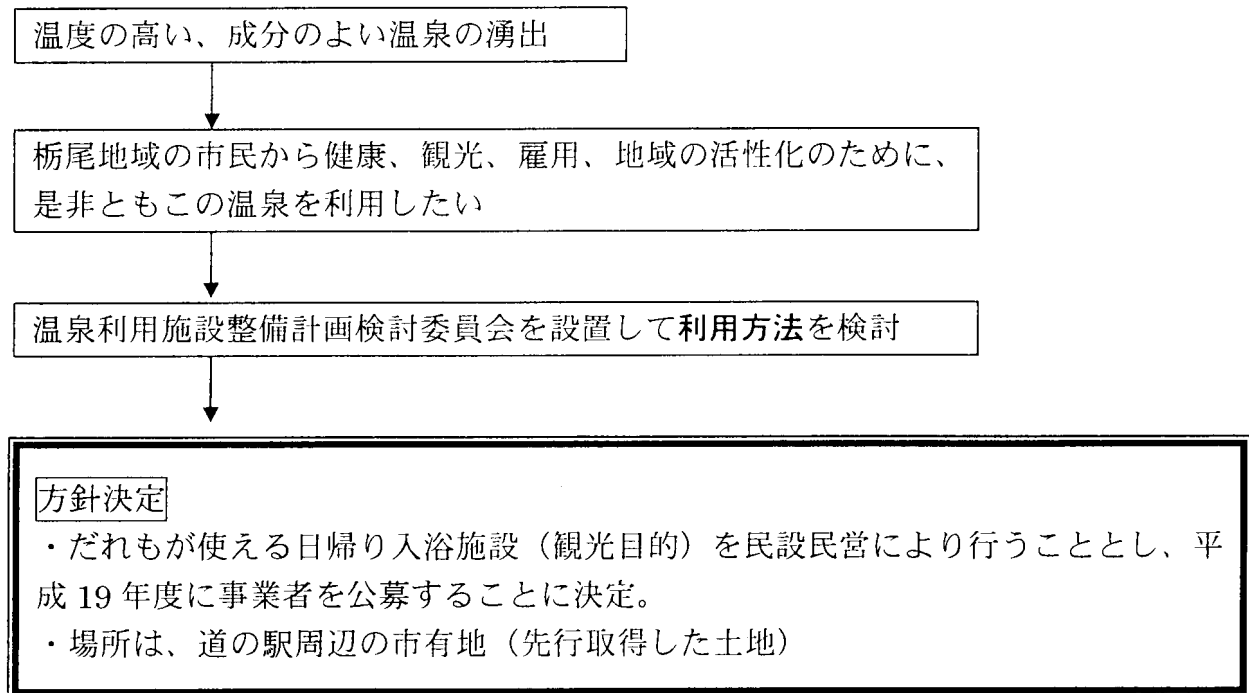


【平成 20 年 7 月 9 日 栃尾地域委員会資料】

越後とちお温泉について

■今までの経緯



■民設民営での公募、道の駅周辺での建設にむけての調査結果

- ・日帰り入浴施設（観光目的）として、他の入浴施設と異なる特色を打ち出すため多額の初期投資が必要となるが、利用者の推計（年間約 10 万人・1 日 300 人）や収支を試算した結果、民設民営による独立採算は成り立たないことが分かった。
- ・源泉地から 1.5 km 離れているため温泉パイプラインの敷設が必要になるが、パイプライン内のレジオネラ菌対策や、離れていることによる維持管理に問題がある。
- ・民設民営で行う場合、本計画のような温泉パイプラインが長い距離を国道縦断することに県の許可はおりない。



以上の結果から、温泉の活用案について再検討をお願いします。